

伴野堤防・河野堤防

FI/Tr



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県下伊那郡豊丘村神稲
(伴野堤防)

緯度・経度：北緯 35 度 32 分 23.1 秒
東経 137 度 53 分 16.4 秒

伝承形式：土木構造物・工事

種類 / 要因：洪水・湛水 / 集中豪雨

災害発生：1828 年（文政 2 年）

建立時期：1904 年（明治 37 年）

指定等：なし

周辺地形：山麓堆積地・河川



観光情報はこちら

言い伝え・伝説

1883（明治 16）年、松尾千振は村人に堤防修復の必要性を説き、有志 33 名とともに「開墾組」を作りました。堤防工事途中で松尾千振は 39 歳の若さで亡くなりましたが、開墾組が意志を引き継ぎ、堤防を完成させました。

周辺案内

伴野堤防から河野堤防にかけての天竜川沿い堤防道路では、四季折々の風景を楽しむことができます。途中にある「道の駅南信州とよおかマルシェ」では、地元の農家が作る野菜や果物を豊富に揃える農産物直売所や、地元産の食材を贅沢に使用した食事を楽しめるレストランやテイクアウト等があります。